

議会だより

やとみ

No.

2

2006年
8月1日発行



7/7 七夕の集い〈十四山保育所〉

平成18年 6 月定例会…………… 2

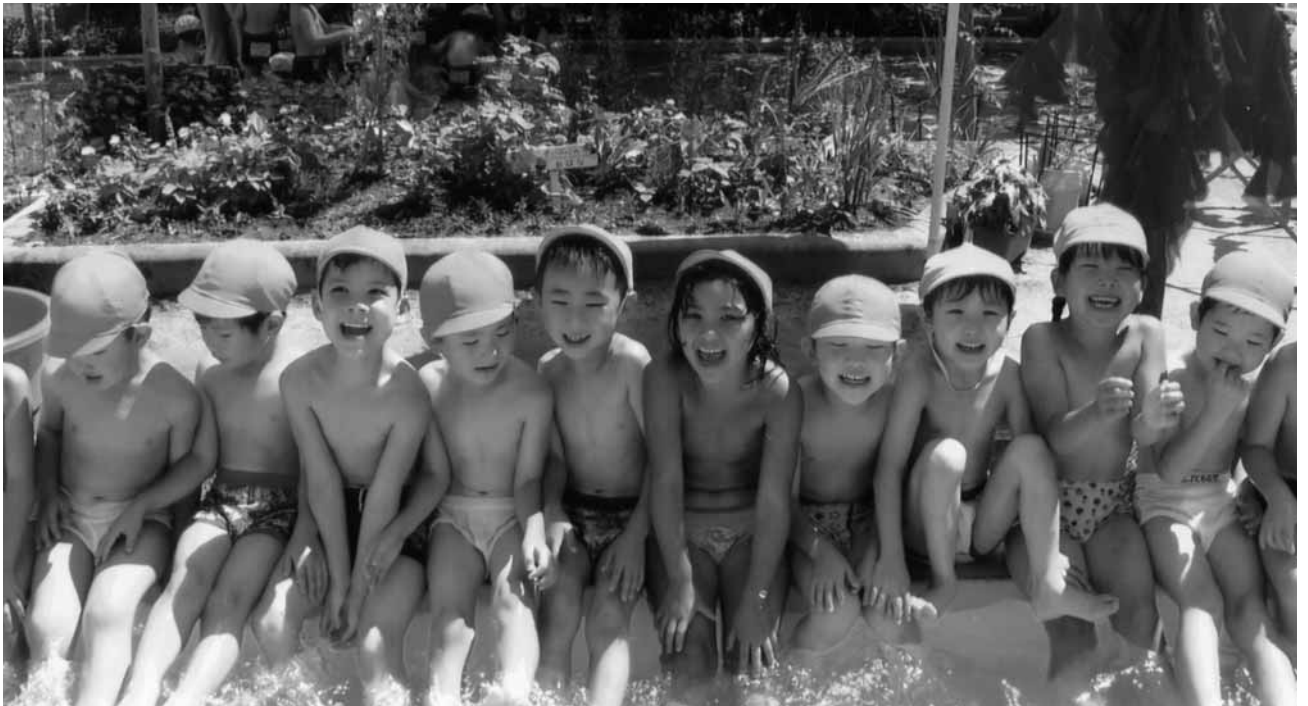
発行 ● 弥富市議会

編集 ● 議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335

☎ (0567) 65-1111 ㊟ (0567) 67-4011

▶水遊びをする子どもたち（西部保育所）



6月定例会

6月定例会を2日から21日までの会期で開きました。

市長から、18年度の一般会計補正予算など21議案が、議員から意見書の1議案が提出され、原案どおり可決しました。

一般質問には11人が登壇しました。

市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い改正をするものです。

質疑

質疑（佐藤博議員）

所得税の税率が改正されることによって、どのように変化するのか。

答弁（佐藤税務課長）

所得税の税率が改正されたが、個人住民税を加えた場合の税率は、今までと同じで変わりはない。

質疑（三宮議員）

市民の負担は所得税等も含めると増すと思われるが、

この庶民の血と汗の結晶である財源が庶民の暮らしと地方財政のために使えるようにご尽力を求めたい。

答弁（川瀬市長）

地方自治体が自立した行政運営ができるよう、真の地方自治確立のため、必要な財源については、全国市長会で要求をしている。

討論

反対討論（安井議員）

市民に犠牲を強いる定率減税の廃止を含むこの税条例の改正に反対する。

採決

賛成起立27人で可決

反対4人（三宮・原沢・安井・杉浦）

おもな内容

定例会の審議内容

議案質疑	2～3
意見書	4
一般質問	5～15
やとみフラッシュ	16

表紙の説明

7月7日に市内の各保育所で七夕の集いが行われました。

十四山保育所では、所児一人一人が、お母さんやお父さんと「願い」を込めて笹飾りを作っていました。

（表紙は年長組のみんな）



国民健康保険税
条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う、税条例の改正をするものです。

質疑

質疑（杉浦議員）

公的年金控除が下がったことにより、年金受給者の国保税が値上げになると思う。この影響を受けるのは何人か、また国保税の値上

所得税・個人住民税の税率（案）			
[現 行]		[改正案]	
所得税		所得税	
課税所得	税率	課税所得	税率
～ 330万円	10%	～ 195万円	5 %
330万円～ 900万円	20%	195万円～ 330万円	10%
900万円～1,800万円	30%	330万円～ 695万円	20%
1,800万円～	37%	695万円～ 900万円	23%
		900万円～1,800万円	33%
		1,800万円～	40%
個人住民税		個人住民税	
課税所得	税率	課税所得	税率
～ 200万円	5 %	一 律	10%
200万円～ 700万円	10%		
700万円～	13%		

げはおおよそ幾らになるか。

答弁（佐野保険年金課長）

年金所得者約2200人に影響があり、市全体で毎年約700万円の増加が見込まれる。

討論

反対討論（杉浦議員）

この改正は、地方税法改正による公的年金控除が削減され、それに伴う激変緩和措置が主な内容だが、この措置が済んだ後は年金受給者の国保税の所得割が非

常に大きくなってしまいう。よって反対する。

採決

賛成起立27人で可決

反対4人（三宮・原沢・安井・杉浦）

介護保険特別
会計補正予算

居宅介護支援事業費20万円を追加補正するものです。

質疑

質疑（安井議員）

政府は市町村や現場の状況を無視し介護報酬の内容や基準を引き下げ、サービスの切り捨てが行われている。実態を調べて、国に見書を出していただきたい。

答弁（川瀬市長）

全国市町村会を通じて国に申請をし、要求をしている。また、総務省にも陳情しており、最大の努力をしていきたいと考えている。

採決

討論なく全員賛成

※6月2日に提出された一般会計補正予算2942万円の追加について、佐藤博議員、杉浦議員、三宮議員、原沢議員から質疑がありました。6月19日の継続議会では本議案が撤回され、そのうち合併記念関連事業費（2300万円）を抜いた補正予算が同日新たに提出されました。

一般会計補正予算

自立支援システムの導入の経費、企業立地指定企業交付奨励金など、642万円を追加補正するものです。

質疑・討論なく全員賛成

請願

小泉首相に靖国参拝の中止を求める意見書提出の請願者

石川勇吉・うのていを紹介議員

三宮十五郎・原沢久志
安井光子・杉浦 敏

請願の要旨

靖国神社に総理大臣が参拝することは、憲法違反であり中止すべき旨の意見書を提出してください。

討論

賛成討論（佐藤博議員）

「アジア共同体構想」の実現なくして21世紀のアジアの安全・安定・繁栄は望めないと考えている。総理大臣がアジアの近隣諸国の反発を受ける行為は避けるべきであり、靖国神社への参拝は慎んでいただきたい。よってこの請願に賛成する。

採決

賛成起立6人（三宮・原沢・安井・杉浦・中山・佐藤博）で否決



▶企業立地指定企業

弥富中学校移転改築工事 平成20年3月完成めざし着工

工事請負契約

弥富中学校校舎等移転改築工事について、7名による一般競争入札の結果、22億1550万円で戸田・大栄・佐藤特定建設工事共同企業体と請負契約を締結するものです。
質疑・討論なく全員賛成

公平委員

市制施行に伴い任命に同意しました。

中島 紳 氏

(72歳・西中地)

宇佐美 章 氏

(71歳・鯛 浦)

加藤 定男 氏

(65歳・下押萩)



▲弥富中学校完成予想図

意見書を提出

出資法の上限金利の引き下げ等「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書

多重債務問題は自己破産の増加や自殺、ホームレス、離婚、配偶者間暴力、児童虐待、犯罪等の被害を引き起こす要因にもつながっている。この多重債務者を無

くすために、次の事項を強く要望する。

- ・現行法の上限金利を利息制限法の制限金利まで引き下げること。
- ・現行法における日賦貸金業者及び電話担保金利に対する特例金利を廃止すること。

・現行法43条のみなし弁済規定を撤廃すること。

(内閣総理大臣・総務大臣・法務大臣・金融担当大臣・衆議院議長・参議院議長に意見書を提出)

9月定例会の開催日程(予定)

9月4日(月)から20日(水)までの会期で開催予定です。

- 9月4日(月) 本会議(初日)
- 9月8日(金) 本会議(中日) 議案質疑
- 9月11日(月) 本会議(中日) 一般質問
- 9月12日(火) 建設経済委員会
- 9月13日(水) 厚生委員会
文教委員会
- 9月14日(木) 総務委員会
- 9月20日(水) 本会議(最終日) 討論・採決

・日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。

浅井 葉子 議員



十四山地区に 災害用の貯水槽設置を

質 浅井議員

(1) 災害時に迅速な避難ができるように、危険箇所や避難場所等を記した地図を作成し、市民に周知する必要があると思います。

新市の実情に合った地域防災計画・徒歩帰宅支援マップ・防災マップは、どのように計画・策定して市民に周知していきますか。

(2) 弥富地区では全小学校区に災害用飲料水兼用貯水槽が設置されています。十四山地区への設置について、どのようにお考えですか。

(3) 地震・風水害・火災等による大災害が発生した場合、被害を最小限に抑えるには、地域住民の初期防災活動が最も効果的です。

市内の自主防災組織の実情と今後の育成強化についてお尋ねします。

(4) 高齢者・障害者・乳幼

児などの弱者を災害から守るために、十分な安全を確保しなければなりません。

災害弱者の把握とその対策はどうしていますか。

(5) 地区の消火ホース格納箱の設置に対して85%の補助金が支給されていますが、格納箱の現状を把握した上で必要な個数を決定しているのですか。

必要な設備として 設置していきたい

答 川瀬市長

(1) 地域防災計画は、地震・風水害等の災害を見据えた計画を策定し、今年度中に総合的な防災体制の確立を図ります。

徒歩帰宅支援マップと防災マップも、今年度中に作成して全戸配布します。

(2) 耐震性貯水槽は災害時

に必要な設備ですので、十四山地区にも設置していきたいと考えています。

答 服部防災安全課長

(1) 防災マップ等の活用に当たり、要望があれば、学区や自主防災組織の防災訓練時に説明させていただきます。

(3) 自主防災組織は、十四山竹田地区を含めて17地区で組織化されています。

市の支援は、結成補助金として50円×世帯数＋7万円(限度額10万円)、活動補助金として訓練参加人数により補助(限度額4万円)し、防災資機材の整備に対しては事業費の85%以内(限度額50万円)の補助をしています。

育成強化については、組織を立ち上げるときなどに、防災安全課の職員が出掛けて説明等をしていきます。

(4) 災害弱者につい

ては、災害時要援護者登録台帳を整備し、高齢者を中心に対象者の把握に努めています。

今後は、自主防災組織や地区役員・消防団・民生委員に台帳を提供し、地域との連携を密にしながら、災害弱者の安全確保を図っていきます。

(5) 消火ホース格納箱などの補助制度は、今後も十分ご活用いただきたいと思います。

また、ホース格納箱は約100m間隔で設置されており、台帳により把握しています。



▲災害用飲料水兼用貯水槽(総合福祉センター内)

炭 竈 ふく代 議員



JR・名鉄弥富駅周辺の 整備と駅の橋上化を

質 炭竈議員

JR・名鉄弥富駅周辺、特に踏切付近での車・歩行者等の危険性や混雑の解消は、今後も検討すべき必要不可欠な問題です。

そこで、現在の海部南部農協弥富支店が近く移転さ

れるとの話を聞きましたが、

そのような計画があるなら、早めに用地を確保できるよう関係者と協議をしていただき、北側からの利便性を考え、南北の連絡通路となるJR・名鉄弥富駅の橋上化を早急に検討・実施して



▲JR・名鉄弥富駅北側

いただけませんか。

駅の橋上化により、経済効果の向上や防犯対策にもつながると考えますが、今後の駅周辺の整備について、総合計画の中でどのように考えていきますか。

新市総合計画の策 定に反映させたい

答 川瀬市長

JR・名鉄弥富駅周辺は、以前、土地区画整理事業と一体的な整備を考えていましたが、権利者の理解が得られず今に至っています。したがって、現在は県道の拡幅を中心とした整備を考えており、県には新市のまちづくりを積極的に支援していただくことになっています。

また、駅周辺整備・橋上駅舎化は、新市基本計画に基づいた「新市総合計画」の策定に反映させていきたいと考えており、農協の整備方針も伺い、総合的に判断していきます。

十四山地区に 児童館の建設を

質 炭竈議員

先ごろ大藤児童館が完成し、弥富地区の全小学校区に児童館が設置され、利用者には大変喜ばれていますが、十四山地区には児童館がありません。そのため、児童クラブ（学童保育）は十四山公民館と西部小学校体育館の2力所で実施されていますが、部屋が手狭であるため、以前から児童館を造っていただきたいとの要望をお聞きしています。

地域格差のないように、十四山地区に児童館を建設していただけませんか。

公共施設の再利用 も考慮していく

答 川瀬市長

十四山地区の児童館については、既設の公共施設の再利用も考慮しながら、前向きに考えていきます。

佐藤 高 清 議員



農業関係書類（調査書・申請書）の一元化を

質 佐藤高清算員

毎年、農家に配布される農業委員会・水田農業推進協議会・農協・農業共済組合からの調査票や申込書は、各地区の生産組合長（支部長）に取りまとめが依頼され大変苦労しています。

これらの書類は共通する内容が多いことから、個人情報保護法等を十分に考慮して、関係機関の連携の下で一元化を図ることはできませんか。

調査期日の違いはあるが調整を図る

答 早川農政課長

農業委員会の調査書類や農業共済組合の申込書はそれぞれ期日が定められており、水田農業推進協議会の書類や農協の委託申込書の時期も違いがあります。

十四山地区の市街化区域への編入は

質 佐藤高清算員

今後、水田農業推進協議会・農協等を中心に、支部長や農業者の理解が得られるように調整を図ります。

十四山地区では、農業者の高齢化や農業離れが加速し、優良農地の保全や担い手の育成確保も難しく、農業者を取り巻く環境は非常に厳しくなっており、市街化区域への編入を期待する声が出ています。市街化区域を見直す意向はありませんか。

見直しの時期までに県等に要望する

答 川瀬市長

市街化区域に編入できる

区域は、区画整理などで市街地整備が行われ、既成市街地との連担性が考慮された地区に限られますが、長期的・総合的に判断するため「まちづくり委員会」を設置し、新市総合計画の策定に反映していきたいと考えています。

今後は新市総合計画や都市計画マスタープランの中に土地利用構想を策定して、市街化区域の見直しの時期までに調整し、国・県へ要望していきます。

県道名古屋十四山線の延伸を

答 服部開発部長

県道名古屋十四山線については、善太橋から市役所前の市道平和通線までの約6 km区間のうち、県道子宝新田佐屋線から西の市道区間約2 km弱を県道に昇格していたとき、都市計画道路日光大橋西線と一体的な整備を考えており、県に対して事業の推進を強く要望しているところです。

県に事業の推進を強く要望している

質 佐藤高清算員

県道名古屋十四山線は、現在、大山地区で止まっていますが、この道路を平島地区まで延伸すれば、弥富地区の住民が名古屋市へ向かう利便性が向上し、十四山地区の住民も市役所・海南病院まで混雑する国道1号や細い道を通らなくて済むようになります。

県道名古屋十四山線の延伸について、どのようにお考えですか。



▶ 県道名古屋十四山線

佐藤良行 議員



通学時の安全対策として パトロールの実施を

質 佐藤良行議員

「安全第一」の実施を
指して

(1) 小中学校への不審者の
侵入防止対策として、カメ
ラとオートロックドアを
セットした通用門監視カメ
ラを導入できませんか。

(2) 学校の周囲のフェンス
は万全ですか。未施工箇所
や破損箇所はありませんか。

(3) 通学時の安全対策は、
送迎パトロールが最も効果
的ですが、PTAやきん
ちゃんパトロール隊等に要
請したことはありませんか。

(4) 青色回転灯の導入のた
め、昨年6月に講習会が開
催され20数人が受講されま



▲青色回転灯

したので、実施可能な地区
から導入し、一日も早く通
学・防犯パトロールを開始
すべきではないですか。

(5) きんちゃんパトロール
隊員のボランティア保険は、
原則的に本人負担とのこと
ですが、募集した市の管理
下にあるため、市が負担す
べきではないですか。

スクールガードを 順次立ち上げる

答 池田教育長

(1) 一部の学校で防犯カメ
ラやカメラ付きインターホ
ンを設置しており、フェン
ス・門扉の整備と併せて考
えていきます。

(2) 14年度に弥生小学校、
17年度に桜小学校のフェン
スの整備が完了しており、
今後も学校の耐震補強工事
と併せて段階的にフェンス

の整備に努めます。

(3) 十四山地区の小学校で、
PTAを中心に「スクール
ガード」が立ち上げられ、
下校時の付き添いが行われ
ていますので、その他の小
学校でも順次立ち上げ、積
極的に参加いただけるよう
呼び掛けていきます。

答 横井総務部長

(4) 青色回転灯の導入は、
市防犯協会を核とし、小学
校区単位で支部組織化して
実施する考えですが、現在
導入に向けた動きがありま
すので、諸手続が済んだ学
区から貸与していきます。

(5) ボランティア保険加入
については、次年度から市
負担による予算化を考えて
いきます。

境港の船舶係留問 題の協議状況は

質 佐藤良行議員

船舶係留問題について

(1) 2月の県議会で、境港
の船舶不法係留問題につい

て、県側が管理責任を認め、
今後は弥富市と協議しなが
ら早急に問題を解決するこ
の答弁がありました。その
後の状況をお伺いします。

(2) 税込対策の一環として、
楠二丁目周辺に大型マリ
ーナを誘致する考えはありま
せんか。

県等と環境整備計 画を検討している

答 服部開発部長

(1) 現況を把握するため、
船舶等の実態調査を実施し、
所有者を特定する作業を進
めています。

現在は、看板等を設置し
て船舶や車両等の撤去を促
すとともに、環境整備計画
の内容と整備の進め方につ
いて検討しています。

(2) 大型マリナーの誘致に
ついては、名古屋港管理組
合に確認していますが、プ
レジャーボートの適正な係
留保管の実現を図るための
方策をまず最優先に進めて
いるとのことでした。

佐藤 博 議員



巡回福祉バス・弥富いこいの里の費用対効果は

質 佐藤博議員

効率的・効果的な行政運営について

(1) 巡回福祉バスと弥富いこいの里の費用対効果を検討するため、それぞれの事業の目的と17年度の必要経費・利用者数を示していただけませんか。

(2) 市制施行により監査委員事務局が独立しました。費用対効果の面から適切な監査を行い、市および議会に適正な監査意見を報告しなければなりません。が、事務局長の所見をお伺いします。

(3) 当市では、保育士や保健師以外の特定の資格を有した職員、例えば土木建築の関係や社会教育主事などの有資格者は、適材適所に配置されていますか。

また、合併後、弥富いこいの里や十四山公民館等、

常勤の部下がない職場に管理職（課長等）が配置されていますが、職責と費用対効果の面から疑問を感じます。こうした配置について、目的・理由を説明していただけますか。

(4) 行政サービスは、ある程度の受益者負担が基本だと思っています。費用対効果の面からも、一律に無料サービスを行うことは問題があり、市の事業の中で見直しが必要なものがあるように思います。

この際、必要度と費用対効果の面から、情報や資料を正しく公開し、住民の意向調査を行い、その結果を尊重して議会で決定することを提言します。

住民意向調査を実施する考えはありませんか。

コストのみで評価できない

答 川瀬市長

(1) 巡回福祉バスと弥富いこいの里は、利用者の多くが高齢者であり、移動手段が限られた高齢者の利便性を図るとともに、利用者の福祉向上と高齢者の社会参加の機会をつくることを目的としています。

福祉施策は、ただ単にコスト上の費用対効果のみで評価できない部分があり、利用者が年々増加している巡回福祉バスは続けていきたいと考えています。

(4) 費用対効果の試算結果の公表や住民の意向調査の実施は、現在のところ考えていません。

答 横井総務部長

(1) 17年度の巡回福祉バスの経費は委託料として35万91万円で、利用者は5万5882人（前年度比約9%増）です。

(3) 有資格者を、資格が生かされる部署に配置することはもちろんですが、法律等により必置義務のある職を除き、長期にわたり特定の部署に固定するよりも、他の部署を経験させることで、幅広い見識を有する職員を育てることが重要であると考えています。

十四山公民館等には、臨時・嘱託職員を配置しており、管理職として配置した職員は、それらの職員の指揮監督または担当業務の運営・管理を行っています。

答 北岡民生部長

(1) いこいの里の17年度の経費は、概算で1790万円ほどで、利用者は2万492人です。

答 村上監査委員事務局長

(2) 監査では、市の運営が適正かつ合理的・効果的に執行されているかをチェックしており、事務局職員も所期の目的を達成するため鋭意努力しています。

小坂井 実 議員



近鉄佐古木駅周辺を整備し
十四山地区の定住促進を

質 小坂井議員

新市基本計画について

(1) 本計画は10年間このまま進めていくわけですか。

特に、土地利用については、合併などの大きな状況の変化によつては、数年で見直ししてもいいのではないかと思います。

住民の意識を汲み取るために、前もって指針となる計画を示される予定はありますか。

(2) 本計画の中に「近鉄弥富駅、JR・名鉄弥富駅周辺地区は、まちの顔となる地区として、都市基盤整備と土地利用の高度化を図るとともに、商業サービス機能などが充実する都市拠点として整備します」とありますが、残念ながら近鉄佐古木駅は文章に入っていないだけませんでした。

を図るため、近鉄佐古木駅

周辺の整備を手始めに、周辺住民の意識を高め、十四山地区を含めた地域の定住が促進されるよう基盤整備を進めていただきたいと思います。ですが、いかがですか。

(3) 本計画にある「一宮西港道路の整備構想」が実現可能ならば、速やかに路線の位置をつかみ、新市の土地利用構想の中に組み入れ、道路網の充実を目指すべきではないですか。

新市総合計画の中で策定していく

答 川瀬市長

(1) 新市基本計画は、県との協議が整い合併協議会で承認されたものですが、皆さんにご意見をいただきながら見直していくこともあります。

◀近鉄佐古木駅前



今後は平成21年に策定する第1次弥富市総合計画を十分に生かしながら、将来の発展のために努力していきますので、ご支援・ご協力をお願いします。

(2) 佐古木駅周辺の整備については、今後策定する総合計画の中で、都市の将来

像や調和の取れた土地利用構想および道路ネットワークの整備に関して策定していきます。

(3) 一宮西港道路（東海北陸自動車道）の南伸についてもいろいろと考えていきます。

安井光子 議員



十四山地区に学童保育 併設の児童館建設を

質 安井議員

学童保育の充実について

(1) 十四山地区の東部・西部小学校区の学童保育は、体育館の器具室や公民館の和室を間借りして利用しており非常に手狭です。

子どもたちが安心して過ごせる児童館の建設を計画していただけませんか。

(2) 学童保育の利用料は、旧十四山村の2・5倍になり、経済的理由でやめた人もいます。

学童保育の専用施設ができるまで、合併前の利用料に戻して、生計困難な家庭への利用料減免制度を検討していただけませんか。

(3) 十四山地区では、夏休みなど長期休業中の学童保育の開始時間は7時45分からです。弥富地区は8時半の開始ですが、朝早くから働きに出る親のために、十四山地区並みする考えはありませんか。

(4) 学童保育は小学校3年生までですが、4年生以上を対象にする自治体が増えています。親の強い要望もある6年生までの実施を考えていただけませんか。

各部署で相談していく

答 川瀬市長

(1)(3) 弥富地区も十四山地区も平等に同じような考え方で進めていきたいと思えますので、今後、各部署で相談していきます。

答 北岡民生部長

(1) 学童保育の利用料は、受益者負担という考え方であり、減免措置は考えていませんが、施設面において現在の施設で改善できる所は改善していきます。

(4) 小学校6年生までの実施は、施設の収容能力の関係もありますし、4年生以上であれば家庭での留守番ができると思いますので、今までどおり3年生までを実施していきます。

十四山支所に図書館の分室を

質 安井議員

十四山地区には図書館がなく、十四山公民館の廊下の書棚に市の図書が約700冊あるだけで、本を読む部屋はありません。現在、十四山支所の2階・

3階には大小11部屋ありますが、ほとんど使われていません。1室を図書館の分室にするなど、支所の有効的な活用方法を検討するべきではないですか。

支所などを有効に活用していきたい

答 加藤助役

図書館の分室については、いろいろ検討していますが、支所など今ある施設を有効に活用して、地域の皆さんにご利用いただけるような方向で努力します。

答 横井総務部長

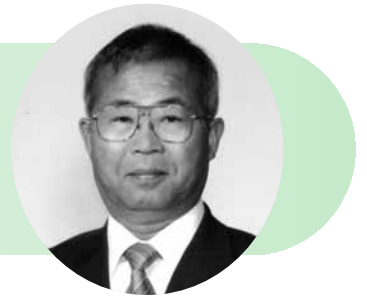
十四山支所は、4月から1階の事務室のみを使用していました。5月からは2階の会議室を会議に限り使用しています。

今のところセキュリティの関係もあり、昼間の勤務時間中、行政主催の会議に限った使用ですが、今後有効的な活用を考えていきます。



▶大藤児童館にて

三 宮 十五郎 議員



巡回福祉バスの
早急な運行改善を

巡回福祉バス



生・白鳥学区)は20〜40%も減っています。

大藤・栄南学区で利用者が増えている要因は、停留所が32カ所(十四山地区13カ所)と多く、午前中に市役所や海南病院に行つて帰つてこれるなど、住民の生活リズムや要望に合ったものとなっていることが考えられます。

質 三宮議員

巡回福祉バスの運行改善について

(1) 巡回福祉バスの4月・5月の一日平均の利用者は、大藤・栄南校区が99人、十四山地区が6人で、人口比の利用率は14倍の差が出ています。

また、大藤・栄南学区は、以前に比べ利用率が11〜19%増加していますが、バスの本数が1日7回から4回に減らされたAコース(弥

増車を含めて検討していく

答 横井総務部長

(1) 合併後の巡回福祉バスの時刻表は、平成17年3月に廃止された三重交通バスの利用者と十四山地区の住民の利用を目的に改正したもので、前回と同様に3両編成・5コースの運行で実施しています。

今後は、利用状況を参考に、全コースの運行ルート・停留所・乗継ぎ等を検討しながら、増車を含めて検討していきます。

(2) 地球温暖化防止対策として、次回のバス更新時に、経済効率を考慮した省エネバスの導入等も視野に入れ、住民の意見を聞きながら研究していきます。

公共施設利用の改善を

質 三宮議員

子ども・高齢者・障害者

の公共施設の利用は原則無料となっていますが、団塊の世代が退職する時代を迎える中で、生活の質を向上させ健康を守るために、一層の改善ができませんか。

多目的ホールは空いていれば無料

答 横井総務部長

子どもを対象にした活動は、申請により活動状況を確認した上で、社会教育団体として登録し免除されていますが、申請のない団体は活動状況が確認できませんので免除できません。

単位福寿会は免除団体に加えていますが、高齢者と障害者については、市が活動を支援している公共的な団体を減免対象にしており、自主的なサークル等まで減免の拡大はできません。

なお、福祉センターの多目的ホールは、各種団体が利用していない時間帯であれば、高齢者は無料で使用できます。

杉 浦 敏 議員



弥富市福祉授産所の 制度の改善を

質 杉浦議員

総合福祉センター内の弥富市福祉授産所は、定員が19人になっていますが、17年度は2人、18年度は3人が定員オーバーで入所できなかったと聞いています。

市内の障害児を持つ親の話では、16年度はこの授産所が利用できたのに、17年度は利用できず非常に困っている思いをしたそうです。

希望者全員が利用できるように、制度を改善できませんか。

関係者の意見を聞き対応していく

答 北岡民生部長

弥富市福祉授産所は、厚生労働省が定めた「身体障害者小規模通所授産施設」として運営しており、常時利用者は20人未満となっています。

います。

18年度は、弥富市福祉授産所に22人の入所申込みがありました。そのうち19人を受け入れ、十四山福祉授産所に余裕（定員9人・申込み4人）がありました。

ので、地理的に近い3人を十四山の方で受け入れ、希望者全員に入所していただくことができました。

ご要望の件については、関係者のご意見をお聞きして、弥富市福祉授産所と十四山福祉授産所の有効活用の中で対応していきます。

人間ドック事業の改善を

質 杉浦議員

18年度の人間ドックでは、従来のAコース（海南病院・定員300人）、Bコース（市保健センター等・定

員820人）が廃止され、海南病院での人間ドック（定員1500人）に一本化されました。

さらに、受診料が一律2万4150円（補助金8000円、個人負担1万6150円）となり、特にBコースとの比較では、17年度（25000～45000円）に比べて大きく値上がりし、受診を希望する住民にとっては大変な負担増となっています。

また、十四山地区では、17年度まで1万円の個人負担で受診できましたが、18年度は今までと同じ内容で受診する場合、追加オプションの別途料金が1万円以上も掛かり、個人負担は2万7000円を超えます。従来のBコースを復活させ、市の補助を増やすなどの対応が必要であると考えますが、いかがですか。

答 北岡民生部長

18年度の人間ドック事業については、どの医療機関でも受診できるように補助金制度に変更しました。

十四山地区の住民にとって受診料が高くなったという指摘ですが、40歳以上を対象にしている自治体は、海部地域では飛島村と弥富市だけです。ある程度の自己負担はご理解いただきたいと思っています。

Bコースは、検査の再検査率が高く再検査しても異常なしという結果が多いため逆に受診料が掛かるということと、住民から検査内容に選択性があり都合の良い日に受診したいという要望が多くなってきたため見合わせることにしました。

Bコースに変わるものとしては、基本健康診査（定員4300人）にがん検診等のオプションを加えていただければ、Bコース（69歳以下4500円）より若干高い5300円程度で受診することができます。

どこでも受診できるように変更した

四 方 利 男 議員



排水路がスムーズに
流れるように対応を

質 四方議員

衛生面における住環境の整備について、当局の考え方をお尋ねします。

現在の当市の排水は、一部を除き生活雑排水や雨水等を一括して、幹線排水路を通し伊勢湾に放流されているのが現状です。

海抜ゼロメートル地帯であり、長年の地盤沈下によって、市内に設置されている排水路はほとんど能力がなく、現在、下水道工事が進められています。雨水等の自然水は市内に残ったままの状況です。

手立てを講じた排水路もあると聞いていますが、排水路そのものに勾配を付けるなり、ボックス化をして、排水がスムーズに放流されるように対応すべきではありませんか。

できる限り勾配を付けて改修する

答 服部開発部長

当市で、主に昭和50年代に整備した市街地の幹線排水路や支線排水路は、ほとんど勾配がなく、生活雑排水のほとんどが未処理のまま水路や側溝に流れ、強制的に機械排水により河川に放流しています。

その改善策として、平成15年に公共下水道事業をスタートさせ、21年の第1期供用開始に向けて積極的に進めています。下水道事業は多額の費用と長期間の年月を要しますので、毎年各地域からの申請により現地調査を実施し、ヘドロの浚渫や、流れの悪い箇所はできる限り勾配を付けて改修しています。

▼潮見台霊園管理事務所



潮見台霊園の墓地
にトイレの設置を

質 四方議員

下水路のボックス化については、維持管理上問題もありますが、道路整備を行う上で必要な個所は状況に応じて実施していきます。

潮見台霊園の墓地にはトイレがありません。管理事務所が空いている時間帯であれば、事務所のトイレを借りることができますが、事務所が閉まっている時間帯は、どこで用を足したらいいのですかと、市民から

事務所のトイレを
ご利用願いたい

答 久野環境課長

潮見台霊園は、場所的に十分な監視ができないため、管理・安全面の問題もあり、トイレの設置は難しいと考えますので、管理事務所のトイレをご利用いただきたいと思います。

なお、火葬場の休みは友引と元旦のみで、秋分の日など墓参者が多いときは、供花の始末などのため、必要に応じて職員が待機しています。が、特別な日以外のお墓参りの方は非常に少なく、トイレの利用申し出もほとんどないのが現状です。

原 沢 久 志 議員



障害福祉計画は 関係者の声を聞き策定を

質 原沢議員

障害者自立支援法を踏まえ「障害者計画」が策定され、4月に公表されましたが、どのようにして作成されましたか。

また、地域生活支援事業のすべての事業の利用料を無料にできませんか。

答 横井福祉課長

「障害者計画」は、議会・医師会・民生委員・障害者団体・地域・福祉施設の代表からなる策定委員に相談して作成しており、制度の趣旨に沿って、利用者のニーズを基本にして対応していきます。

地域生活支援事業である相談支援・日常生活用具給付・移動支援などの各事業の無料化については、現在、海部地域で協議されていますので、ご理解願います。

質 原沢議員

「障害福祉計画」の策定に当たっては、9月までに「障害者計画」に数値目標を書き込んで設定するのですが、計画は作れば終わりではなく出発点となるよう、利用者や施設・事業所、福祉・医療関係者の声を聞き、納得のいく計画を策定しなければなりません。

障害者自立支援法が4月から施行され、原則1割の応益負担が導入されたため、重度の人ほど負担増となる深刻な状況です。食費や光熱水費などの利用料が実費負担となり、個人の負担増に耐え切れず通所を取りやめた人や、利用内容や利用日数を減らす人も出てきており、事業所の収入も大幅に減収しています。

市内の身体障害者・知的障害者・精神障害者保健福

祉手帳所持者の意見を十分に汲んで「障害福祉計画」を策定することが重要だと考えますが、どのような対応で策定されますか。

障害者の意見を聞き推進していく

答 横井福祉課長

計画の策定に当たっては、ご指摘いただいたような厳しい状況を認識しつつ、障害者の意見を拝聴しながら推進していきます。

質 原沢議員

市独自に、受益者負担の減免制度や補助制度を拡充していただけませんか。

答 川瀬市長

障害者が自立して生きがいを持って生活していただけるように最大努力をして実行に移していきます。

広報のタイトルを漢字に変更を

質 原沢議員

市広報のタイトルについて「漢字にするとか、もう少し親しみのある言葉に変えないか」という声が寄せられています。

現在のタイトルはどのようにして付けられたのですか。また、タイトルの変更はできませんか。

一部の意見だけで変更は難しい

答 村瀬企画情報課長

広報表紙のタイトルは、漢字での表記も併せて市幹部で検討し決定しました。

市民からは「表紙のデザインが一新され、明るくなった」との評価もいただいております、一部の意見だけで広報誌の顔である表紙の基本的なデザインの変更は難しいと思います。

なお、7月号から漢字の文字を少し大きくさせていただきます。

声を掛け合っていきたい

7月8日、総合社会教育センターで青少年健全育成推進大会が開催され、記念講演や市民の意見発表などが行われました。

約400人もの参加者が見守る中、児童生徒代表の伊藤なおさん(弥富中3年)が、地域でのコミュニケーションの大切さについて意見発表を行いました。



いざという時のために

7月10日から8日間、緊急時に人命救助に対応できるよう、海部南部消防署員の指導の下、市の全職員を対象とした普通救命講習会およびAED(自動体外式除細動器)の取り扱いの講習会が実施されました。

〈7/11 市民ホール〉

金魚さん、頑張ってね

7月12日に、市内2カ所の水路でボウフラ退治と環境美化を目的とした金魚の放流が行われました。

十四山保育所の子どもたちは、一斉に放流した金魚に「頑張ってね」と声を掛けていました。

〈十四山支所南〉

